

## 02\_ 教育条件委員会活動報告

②

### 1 教育予算陳情にかかわる動き

- (1) 関係県議会議員への陳情
- ・ 県議会議員への陳情の実施 10/15～11/22  
正・副議長、教育・スポーツ委員、自民党役員、各党団長への陳情  
※岡崎市、豊田市、豊橋市、豊川市、新城市の先生方にお世話になっています。  
陳情終了後、1週間をめどに報告書の提出をお願いします。
- (2) 第3回 三河教育条件委員会
- ・ 2/21 (金) に開催予定  
各郡市の校長会要望がどれくらい予算化されたかを情報交換する。  
※郡市教育条件委員の情報収集にご協力ください。
- (3) 今後の動き
- ・ 12/10 (火) 第5回 県教育条件委員会  
県人事委員会報告の内容分析、陳情活動の総括
  - ・ 2月上旬 令和7年度 県教育予算内示
  - ・ 3/12 (水) 県校長会理事会  
令和7年度当初の教育予算案についての説明

### 2 セカンドステージセミナーにかかわる動き

- (1) セカンドステージセミナー
- ・ 11/6 (水) 三河：13:30～ (尾張は10:00～) 県教育会館  
午後の部参加 63名  
午前の部参加 16名  
欠 席 21名  
※欠席者の資料の持ち帰り等、ご協力に感謝いたします。

## 1 経過報告

10月8日(火)	愛知県専修学校合同説明会(～9日)	名古屋市教育センター
10月9日(水)	東三河地区高校教務主任研修会	豊橋カリオンビル
10月15日(火)	県立高等学校再編将来構想具体化検討委員会	KKR ホテル名古屋
10月16日(水)	公立高校入学者選抜実施要項説明会<三河>	西三河総合庁舎
11月5日(火)	愛知県名古屋市合同進路委員会⑤	県教育会館
11月8日(金)	三河校長会理事会郡市代表者会	竜美丘会館

## 2 連絡事項

### (1) 令和7年度公立高校入学者選抜実施要項説明会(10/16)

- ・Web出願制度の説明(昨年度との変更点を中心に)

2月6日推薦・特色等選抜(10日発表) 2月26日一般選抜(3月11日発表)

- ・3年目を迎える新入試制度の確認

- ・今後、南海トラフ臨時情報発令時の対応を含め、適切な実施に向けて、県教委、高等学校校長会と連携していく。

### (2) 第5回合同進路委員会より(11月12日の三河進路委員会にて各地区代表を通じて連絡)

- ・Web出願全県試行について(10月23日より)

試行終えての不具合・質問の集約→県教委へ

- ・次年度に向けた年度末アンケートについて
- ・私学との確認事項
- ・R7定期テスト及び評定についての申し合わせ(2学期末・学年末)
- ・令和8年度入試予定
- ・「公立入試における校長の対応」の周知徹底

## 3 今後の予定

11月12日(火)	三河進路委員会⑤	三河教育会館
12月16日(月)	愛知県進路指導中高連絡会②	県教育会館
12月18日(水)	～20日(金)私学教育相談	
1月10日(金)	三河校長会(オンライン)	
1月15日(水)	私立高校推薦入試高等専修学校推薦特色入試	
1月22日(水)	～24日(金)私立高校・高等専修学校一般入試	
1月27日(月)	愛知県名古屋市合同進路委員会⑥	県教育会館
1月28日(火)	三河校長会	岡崎 NGH
2月5日(水)	三河進路委員会⑥	三河教育会館

## ⑤ 保健体育委員会

【資料1】

県保体委発号外  
令和6年11月 日

〇〇市立〇〇中学校長 様

愛知県小中学校校長会 会長 都築 孝明  
愛知県小中学校校長会保健体育委員長 相羽 孝彦

中学校の健康教育における今日的課題に関する状況調査について（依頼）

このことについて、県小中学校校長会保健体育委員会では、県内の中学校の実態を把握し、よりよい形でのがん教育の在り方に役立てるために調査研究を行っています。  
がんに関する教育は、保健体育科におけるがんの予防や回復に関する内容が中心となりますが、特別活動や道徳等も含め、学校教育全体を通じて行われる健康教育に位置付けて推進する必要があります。そのため、カリキュラム・マネジメントの考え方にに基づき、がん教育についてのさまざまな取組を、教育課程に基づき組織的かつ計画的に実施して、各学校における教育活動の質の向上を図っていくことが大切になります。  
つきましては、貴校に下記事項の調査対象校としてご協力をお願いいたします。  
なお、お手数ですが、期日までにご回答くださるよう合わせてお願い申し上げます。

### 記

- 1 調査研究内容  
「中学校の健康教育における今日的課題に関する状況調査  
～がん教育への取組の現状と課題～」
- 2 調査実施校数  
県内中学校100校（三河地区50校 尾張地区50校）
- 3 調査方法  
グーグルフォームによるインターネット回答  
<https://forms.gle/9L9Unuk1RZxxavQLA>
- 4 調査内容  
中学校のがん教育への取組の現状と課題
- 5 回答期限 令和6年12月19日（木）
- 6 備考  
(1) この調査は、学校の取組状況をお聞きするものです。【資料2】および関係職員の意見も参考にしながら貴職自身で回答してください。  
(2) 調査内容につきまして、現時点では実施していなくても、このアンケート以降、今年度中に計画している内容も考慮して回答をお願いします。  
(3) 貴校の基本情報には学校名をご記入ください。調査の回答が完了したかどうかを確認するためのものです。学校名が公表されることはありません。  
(4) お問い合わせは、下記までお願いいたします。

回答用  
QRコード



愛知県小中学校校長会保健体育委員会 尾張部庶務  
一宮市立西成東部中学校長 芳賀 康臣  
TEL 0586-28-8764  
FAX 0586-77-8512  
メールアドレス [haga.kojies3@city.ichinomiya.aichi.jp](mailto:haga.kojies3@city.ichinomiya.aichi.jp)

**<参考資料>****○がん教育の位置付け**

(文部科学省「外部講師を活用したがん教育ガイドライン」より 平成28年4月 令和3年3月)

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/kenko/hoken/20210312-mxt\\_kouhou02-1.pdf](https://www.mext.go.jp/a_menu/kenko/hoken/20210312-mxt_kouhou02-1.pdf)



学校におけるがんに関する教育は、平成29年・30年に改訂された学習指導要領において、中学校及び高等学校の保健体育でがんについて取り扱うことが明記されるとともに、がんの予防や回復に関する内容の充実が図られた。

平成27年3月に文部科学省がまとめた「学校におけるがん教育の在り方について」報告書では、がん教育の目標である「がんに関する科学的根拠に基づいた理解」については、中学校<sup>2</sup>高等学校において取り扱うことが望ましいと考えられること、「健康や命の大切さの認識」については、小学校を含むそれぞれの校種で発達段階を踏まえた内容での指導が考えられることが示された。その際、保健体育で疾病の予防が位置付けられている中学校第2学年や高等学校の履修学年において、まとめて時間を配置するなどの工夫を行うことが考えられる。

がんに関する教育は、保健体育科におけるがんの予防や回復に関する内容が中心となるが、特別活動や道徳等も含め、学校教育全体を通じて行われる健康教育に位置付けて推進する必要がある。そのため、カリキュラム・マネジメントの考え方にに基づき、がん教育についての様々な取組を、教育課程に基づき組織的かつ計画的に実施して、各学校における教育活動の質の向上を図っていくことが大切になる。

このように、新学習指導要領に基づき実施するがんに関する教育は「よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る」という目標を学校と社会が共有し、連携・協働しながら、新しい時代に求められる資質・能力を子どもたちに育むことを目指す教育として位置付けることができる。

**○外部講師派遣事業一覧**

(令和5年度愛知県がん教育外部講師連携支援事業より)

<https://www.pref.aichi.jp/uploaded/attachment/504170.pdf>



教育課題特別委員会活動報告

1 調査研究活動について

次の2点について調査し、先進的な実践を収集・紹介していくことを目標としていきたい。

- ① これからの教員の資質として必要となるものは、「多様な児童生徒のための対応力」であることから、個別最適な学びを保障できる力量をもった教員を育成するための方法についての調査
- ② 個別最適な学びを保障できる教員を育成するためには、校内における校務分掌などの見直し等、学校組織づくりのマネジメントと教員育成が必要であることから、教員の資質を向上させることができる学校組織の具体的な事例についての調査

2 アンケート調査の抽出校について

- ・アンケート調査は、県内の小中学校について、抽出校での実施をお願いしたい。
- ・全体のおよそ2割程度の抽出校について、Web回答にて実施する。
- ・郡市の学校数が5校未満の規模の場合も1校は抽出校として調査をする。
- ・12月に郡市代表者へ調査抽出校選出の依頼を行い、1月に選定された抽出校にて回答していただく。なお、以前調査抽出校となった学校に調査依頼が重なっても構わない。

【三河地区】調査校数 全98校（小学校68校、中学校30校）

令和6年度 教育課題特別委員会 アンケート調査数(三河)							(校)
地区	事務所	郡・市	小学校	調査数(小)	中学校	調査数(中)	調査数合計
三河	西三河	岡崎市	47	9	20	4	13
三河	西三河	碧南市	7	1	5	1	2
三河	西三河	刈谷市	15	3	6	1	4
三河	西三河	豊田市	75	15	28	6	21
三河	西三河	安城市	21	4	8	2	6
三河	西三河	西尾市	25	5	9	2	7
三河	西三河	知立市	7	1	3	1	2
三河	西三河	高浜市	5	1	2	1	2
三河	西三河	みよし市	8	2	4	1	3
三河	西三河	額田郡	6	1	3	1	2
三河	東三河	豊橋市	52	10	22	4	14
三河	東三河	豊川市	26	5	10	2	7
三河	東三河	蒲郡市	13	3	7	1	4
三河	東三河	田原市	18	4	4	1	5
三河	東三河	新城市	13	3	6	1	4
三河	東三河	北設楽郡	6	1	3	1	2
16郡・市 合計			344	68	140	30	98

※【尾張地区】調査校数 全108校（小学校72校、中学校36校）